



TOP > 妊娠・出産のトラブル > お母さんのトラブル

お母さんのトラブル

切迫早産などを含めると、**妊娠・出産による合併症は全妊産婦の50%以上に発生**と言われています。
それだけ多くのトラブルが起こりやすい、妊娠・出産。
ここでは**重篤化すると危険なお母さんに起こるトラブル**を紹介します。

妊娠高血圧症候群（PIH）

どんな病気？

妊娠高血圧症候群とは妊娠20週以降、分娩後12週までの間に血圧の上昇（収縮期血圧が140mmHg以上、あるいは拡張期血圧が90mmHg以上）や尿タンパクを引き起こす疾患です。妊娠高血圧症候群は下記の4つの型に分類されます。

- 妊娠高血圧…血圧だけが上昇している場合
- 妊娠高血圧腎症…血圧の上昇に加えて尿にタンパクが出ている場合
- 加重型妊娠高血圧腎症…高血圧または尿タンパクを呈する腎疾患が妊娠前、あるいは妊娠19週までに存在し、妊娠20週以降に増悪する場合
- 高血圧合併妊娠…高血圧が妊娠前または妊娠20週までにある場合

妊娠高血圧症候群は妊婦さんの20人に1人がなるとも言われています。また様々な病気の引き金になると考えられており、注意が必要です。

妊娠高血圧症候群の合併症はどんなものがあるの？

下記が主な合併症となります。

しん子癇

常位胎盤早期剥離

ヘルプHELLP症候群

胎児発育不全

胎児機能不全

妊娠高血圧症候群
PIH

ヘルプHELLP症候群

しん子癇

常位胎盤早期剥離

過強陣痛

しんしゅけつ弛緩出血

産科ショック

頭管無力症

帝王切開後の血栓塞栓症



相談のお申し込み >

